

科目名		授業形態	担当教員名	
病理学概論		講義	宮下 久美子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
人体の病的な状態について講義する。病気の成り立ち、先天異常、代謝障害、循環障害などの総論について講義する。				
授業の到達目標				
病気の成り立ちや病的変化を学習することで、人体の正常状態と病的状態の違いを理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	病気の原因・細胞障害			
2	細胞の損傷と適応			
3	炎症			
4	免疫			
5	アレルギー・自己免疫疾患・移植			
6	循環障害			
7	出血・血栓			
8	ショック・播種性血管内凝固症候群（DIC）			
9	代謝傷害			
10	先天異常と遺伝子異常			
11	遺伝性疾患と染色体異常による疾患			
12	腫瘍			
13	感染症			
14	老化			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	60%	単元ごとにレポートを提出してもらい、その内容により理解度を評価します。		
レポート・課題	40%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	再試験は筆記試験を100%として成績判定する。			
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 疾病の成り立ちと回復の促進①		坂本穆彦	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				